

# 活動報告書

団体名：NPO相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保存地区「木もれびの森」活動地	記録者	白川 泰嗣
活動日時	令和6年11月17日(日) 9時00分～11時30分	天気	晴れ 24.7℃
参加者	安久(和)、浅川、新井、小俣、川口、黒岩、白川、田村、西畑、西原、平野、本田、三浦、目黒(一)		計14名
活動内容	森林保全活動		
使用道具	手鋸、ナタ、ウインチ、けん引ロープ、滑車、スローライン、クサビ、カケヤ(木槌)		
機器操作者	刈払い機	チェーンソー	
	西原、三浦	安久(和)、川口、黒岩、田村、本田	
区域	A地区、E地区		
作業内容	①枯損木の伐木および玉切り		



伐木対象にかいたロープを、伐倒方向の滑車へと運ぶ



滑車を介してけん引方向を変え、ウインチに接続する



伐倒後の玉切り



林冠を占めてしまう、先駆植物のイヌザンショウ

次回の予定：定例活動9:00～  
 11月27日(水) イヌシデ広場集合  
 12月7日(土) イヌシデ広場集合  
 イベント：  
 11月30日(土) 落ち葉かきとXmasリース作り  
 ☆ボランティア募集・経験不問☆  
 第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中から好きな日の午前に参加可。活動日の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス  
 ●2チームに分かれて、林内でナラ枯れしている枯損木を伐木した。各自で使用するチェーンソーの目立てから始め、チェーンの張り具合を整え、混合燃料とチェーンオイルを供給するなど、一連の機器整備を互いの作業を比較し合いながら皆に体験してもらった。  
 ●伐木作業に移っても、対象木の選定からロープのかけ方、ロープの誘因方向とウインチの動かし方を皆で確認し合い、新たにチェーンソーの安全講習を受講した者が熟練者と組になり、伐木技術を磨いた。  
 ●作業を終えてみると、「あの時は、もっとこうやっておけば良かった」と次回に向けた改善点を話し合うなど、意識の高さを頼もしく感じた。以上